

地域の先生方と
高崎総合医療センターを結ぶ

たかさう 連携だより

2024年発行
第213号
10月号

AYAサポートチームの活動について 2

AYAサポートチームリーダー 高他 大輔

診療科紹介 疼痛緩和内科 3

疼痛緩和内科部長 田中 俊行

高崎北ロータリークラブから 寄付をいただきました 4

診療放射線科だより	5
薬剤部だより	6
臨床検査科だより	7
看護外来のご案内	8
医師紹介コーナー	9
地域医療連携登録医のご紹介	10~11
セカンドオピニオンのご案内	12~13
外来診療担当表	14~15
院長閑話	16

榛名湖

提供：患者サポートセンター 松井 小百合

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

AYA サポートチーム の活動について



AYA サポートチームリーダー 高他 大輔

AYA (adolescent and young adult) 世代とは、15歳以上40歳未満の思春期から若年成人期を指します。がん領域では小児がんと成人がんの狭間に位置する世代です。若年層のがん罹患率は低く、医療従事者はAYA世代のがん患者さんをサポートする機会が決して多くありません。しかしAYA世代は精神的にはまだ未成熟、かつ「就学」「就労」「結婚」「出産」「子育て」などの重要なライフイベントが重なる時期であり、治療のみならず、心理社会的な面にフォーカスした支援が必要とされています。

当院では昨年11月に一般社団法人 AYAがんの医療と支援のあり方研究会が主催する研修会にチームとして参加し、12月に本チームが正式に発足いたしました。医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床心理士、医療社会事業専門員、事務職で構成されており、治療を行う主科のスタッフと協力して様々な不安の軽減、安心して治療が受けられる環境づくりに努めています。ここ数年の統計では、当院で

がん治療を行なっておられる方の約3~4%がAYA世代に該当し、年間約70名ほどでした。乳がん、子宮がん、甲状腺がんがその多くを占めています。

AYA世代患者支援のための3ステップとして、①気づく、②伝える、③つなぐ、をモットーとして活動しております。①AYA世代のがん患者さんをリストアップしチームで共有。②主科の診療録を確認しつつ、適切なタイミングで声をかける。チームが支援しますよ、ひとりではないですよと伝える。③困りごとリストが書かれたスクリーニングシートを用いて適切なリソースにつなげる。です。

発足してまだ間もない本チームですが、少しでもAYA世代がん患者さんのお役に立ちたいというパッションはスタッフ全員が抱いております。当院には本チームが存在することを地域の皆様知っていただけるよう、活動を続けて参ります。

どうぞよろしく願いいたします。



診療科紹介

疼痛緩和内科

疼痛緩和内科部長 田中 俊行



がん患者さんから、心の痛み（悩み、つらさ）や体の痛みのほか、今後の見通し・今後の過ごし方、ご家族への思いなど様々な気がかりを耳にします。このようなつらさ（全人的苦痛）を、ご家族など誰かに相談できる患者さんもいれば、だれにも相談できず一人で悩まれている患者さんもあります。時には、患者さんとご家族のそれぞれの思いの違いで、お互い悩まれていることもあります。人は、自分の思いを聴いてもらうと心が落ち着いてくるといわれています。生きる希望を失わないためにも、患者さんの言葉に耳を傾け、その対話のなかから、問題点や困っていることは何か、解決可能か、解決可能であればどのようにすれば解決できるかを一緒に考えていきます。一方で、時には解決できない悩み（例えば、スピリチュアル・ペイン）をぶつけてくることもあります。そのようなときは、正直、私もひるみます。しかし、それは“心の叫び”と捉え、うやむやにせず、しっかり対応することを心がけています。

外来では、病気に対する診療科（肺がんであれば呼吸器内科、胃がんであれば消化器内科など）からの紹介となります。外来は、火曜日から金曜日までの午後、一人一時間枠（カルテ記載時間を除く）ですが、初診は2時間に及ぶことがほとんどです。症例数は多くないですが、非がん患者も診ています。

入院では、チーム医療としてかかわっています。患者さんからの介入希望で、多職種で構成された緩和ケアチームとして病室にうかがい、サポートしています。

このように、疼痛緩和内科・緩和ケアチームは、疼痛をはじめ、つらい症状に焦点をあて介

入しています。診療スタイルは傾聴が基本ですが、その中でも、“愛の手”をいれる共感や探索を意識して診療しています。そして、患者さん・ご家族・医療従事者、すべてが同じ方向を向いて医療にあたられるようサポートしています。登録医等、院外の先生方からのご紹介は、まず病気に対する診療科を紹介していただき、その診療科から「疼痛緩和内科」を院内紹介していただくシステムをとっていますので、病気の診療科にご紹介いただく際は、ぜひ「疼痛緩和内科または緩和ケアチームでもみてもらってください」と、一言添えていただくとありがたいです。よろしくお願いします。

高崎総合医療センター

緩和ケア研修会

がん診療に携わる
医師・歯科医・医療従事者の方に

主催：高崎総合医療センター

日時：2024年12月21日(土)
9:00~17:30(予定)

場所：高崎総合医療センター 2階大会議室

募集人数：30名程度

参加費：無料(昼食は各自ご持参ください)

内容：講義、ワークショップ、ロールプレイ

申込方法：貼付の参加申込書に記入の上、
FAX 027-327-1826 まで

募集締切：2024年11月29日(金)



院外の医師・歯科医・医療従事者からも募集を受け付けています。受講を希望されるかたは、ぜひこの機会に受講されてみてはいかがでしょうか。当院ホームページ <https://takasaki.hosp.go.jp/> で紹介していますので、そちらから応募案内をご確認ください。

高崎北ロータリークラブから 寄付をいただきました

—地区補助金事業「小児病棟支援事業」—

今般、高崎北ロータリークラブから数々の寄付をいただきました。

これを励みに当院では、高崎地区をはじめ地域全体の子供たちの命と健康を守るため、職員一同小児科診療に邁進してまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



目録

- 50インチ液晶テレビ 一台
- モニタースタンド 一台
- DVDプレイヤー 二台
- DVDアニメ作品 一式
- スイングベッド 二台
- リバーシブルクッション 四式
- おもちゃ 三式
- 壁掛け時計 一式
- おやすみスピーカー 二式
- ウォールクッション 六セット
- おくるみガーゼ新生児 六セット
- ニューボーンフォトかご 一台
- ニューボーンフォトぶらんど 一台

右、二〇二二(二〇二四年)度ロータリー財団地区補助金
高崎総合医療センター小児病棟支援品として
寄贈いたします

令和六年九月四日

国際ロータリー第二八四地区
高崎北ロータリークラブ
会長 大西 勉
高崎北ロータリークラブ
会長 大角さくら
独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター様

寄付に先立ち9月4日(水)に高崎北ロータリークラブの地区補助金事業「小児病棟支援事業」の贈呈式に出席させていただきました。

高崎北ロータリークラブの皆様、素晴らしい贈り物をいただき、本当にありがとうございました。



医療機器共同利用 のご案内

当センターで保有しています医療機器を、
地域の医療機関の先生方にもご利用いただけます。
患者さんの診療および治療にお役立てください。

その症状、「骨粗しょう症」かも… 骨密度測定のすすめ

骨粗しょう症って？

骨粗しょう症というのは、骨が弱くなり、骨折の危険が高まる骨格の病気です。また、骨密度が減っていても、ほとんど自覚症状はありません。ただ骨粗しょう症がもともと骨折して初めて、痛みを感じたり、背中が曲がったり、寝たきりになったり、日常生活に支障を来し易くなります。

また、女性は男性と比較して骨量が少なく、閉経後にはホルモンバランスが崩れて骨密度が低下し、骨粗しょう症のリスクが高くなる傾向があります。

ご自身の骨密度を知りましょう

骨粗しょう症は発症しても自覚症状のないことが多く、骨折が起きるまでに気づくことが難しい病気です。そのため病院で骨の検査をして、自分の骨の強さ（骨強度）や状態を把握して骨折を予防することが重要になります。

骨密度検査について

骨密度測定は大きく2種類に分けられ、X線を用いる方法と、超音波を用いる方法があります。

当院では、二重エネルギーX線吸収法（DXA法）にて、腰椎および大腿骨近位部の2部位の骨密度を測定します。大腿骨近位部骨密度は、あらゆる骨折の予知能に優れているとされており。

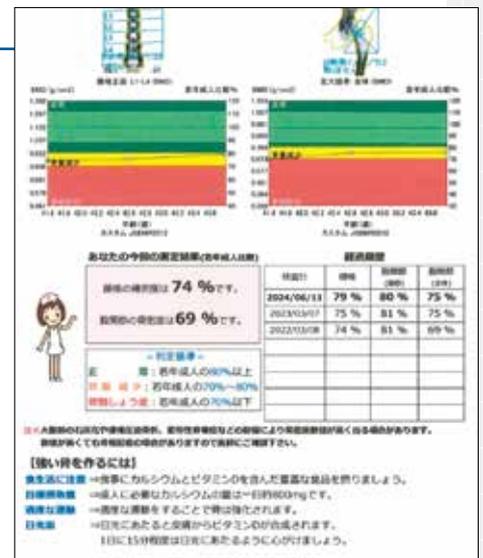
検査結果について

結果の評価は、日本骨粗鬆症学会等で決められており、若年成人平均値（成人男女の骨が丈夫な人たちの平均値）からどれくらい下がっているかで、評価されます。

検査結果は、「検査結果票」を紹介元へお送りいたしますので、紹介元でご確認ください。

「検査結果票」は若年成人平均値と比較した比率（%）を見ることで骨密度の状態を確認していただけます。

骨粗しょう症の診療科は整形外科が基本ですが、
内科や婦人科の医師が診ることもあります。
未永く健康で生活していくため食事内容や運動を意識し、
また**定期的な検査をおこない**骨粗しょう症を
予防していきましょう。





薬剤部だより

小児薬物療法認定薬剤師 村上 礼

子供と薬の関わり方

ママ、パパの中には、お子さんにお薬を飲ませる時に頭を悩ませた経験のある方が多いのではないのでしょうか。今回は年齢別にお子さんの特徴と、お薬を使う時の注意点についてお話させていただきます。

● 0～1歳

【特徴】

人が味を感じ始めるのはいつ頃からでしょうか。実は、舌で味覚を感じる為の味蕾（みらい）はママのお腹の中にいる時から形成され始めます。そのため、ママ、パパが初めてミルクを与える時、お子さんはミルクを味わっているのです。では、生まれたばかりのお子さんはお薬を拒否するのでしょうか。意外にも、この頃のお子さんは本能的になんでも飲み込もうとするため、お薬を飲んでくれる傾向にあります。

【注意点】

ミルクとお薬を混ぜて与えないで下さい。ミルク＝薬の味と思いミルクを嫌う原因になりかねません。お薬は水で溶かして飲ませてあげましょう。

● 1～3歳

【特徴】

この頃のお子さんは自我が芽生え始め、お薬を拒否する傾向にあります。お薬を飲ませ

る時に一番苦労する年頃でしょう。お薬の必要性がまだ理解できないのです。

【注意点】

お薬を飲ませるため、ジュースや服薬補助ゼリーを使うことがあると思います。これらを使う時には注意が必要なお薬があります。例えば、一部の抗生剤です。抗生剤のなかにはオレンジジュースやスポーツ飲料、一部の服薬補助ゼリーなどと混ぜると苦味が強くなるものがあります。そのため、お薬の飲ませ方については薬剤師等に相談することをお勧めします。

● 4歳以上

【特徴】

この年齢になると個人差はあるものの、大人の説明を理解できるようになります。

【注意点】

お薬の必要性をちゃんと説明してあげましょう。お子さん自ら積極的に治療に参加することが望ましいからです。

ママ、パパはお子さんがお薬を飲まないことで、焦りやイラ立ちを覚えることがあると思います。困った時は薬剤師にご相談ください。お薬を適切に使い1日でも早くお子さんに元気になってもらいましょう。



第 82 回 臨床検査科だより

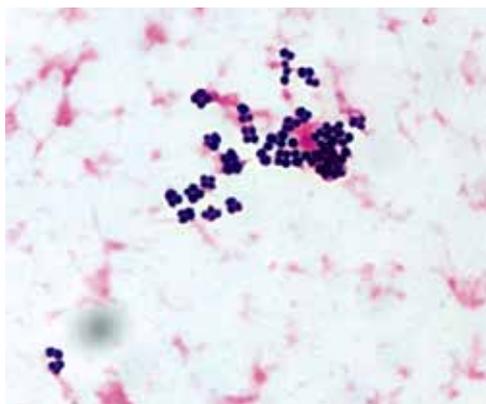


細菌検査について

細菌検査は、身体から採取されたさまざまな検体から、ヒトに感染症を引き起こす原因と考えられる微生物（主に細菌や真菌）を見つけ出すための検査です。例えば、細菌性肺炎や肺結核を疑う場合は喀痰、膀胱炎が疑われる場合は尿、下痢の原因を調べる時は糞便などを採取します。その他に血液、髄液、胸水、腹水、関節液、膿、咽頭粘液、耳漏、腔分泌物、組織、眼脂など、さまざまな検体が検査対象となります。細菌検査室ではこれらの検体から、塗抹検査・培養検査・同定検査・薬剤感受性検査を行っています。

今回は塗抹検査についてお話しします。

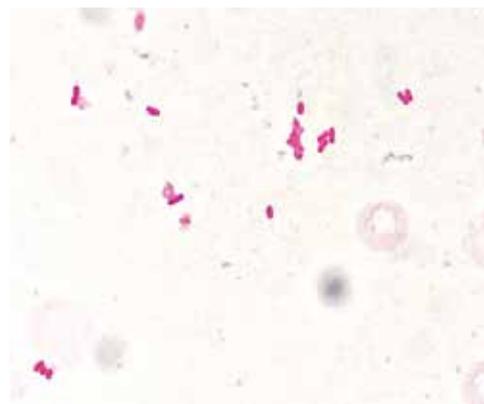
塗抹検査は検体をスライドガラスに薄く塗り広げ、染色し、顕微鏡で細菌の有無を確認する検査です。染色方法はグラム染色法で行います。グラム染色は二色に染め分けられます。濃い青色に染まる細菌をグラム陽性菌、薄い赤色に染まる細菌をグラム陰性菌といいます。細菌の形状から球菌と桿菌に大きく二分されます。グラム染色性との組み合わせで、グラム陽性球菌、グラム陽性桿菌、グラム陰性球菌、グラム陰性桿菌の4つに分類されます。グラム染色標本の判読から、感染症の原因菌を推定します。



グラム陽性球菌

グラム陽性球菌にはブドウの房状にかたまっている球菌と、つながって連鎖状になった球菌があります。

写真は血液培養から検出された黄色ブドウ球菌です。



グラム陰性桿菌

写真は血液培養より検出された大腸菌です。

健康な人の腸に存在しますが、腸管外では各種感染症の原因になります。尿路感染症の原因菌の第1位を占めています。

看護外来のご紹介

当院の認定看護師・専門看護師が病とともに生きる患者さんご家族をサポートする看護師主体の外来です

看護外来の場所が新しく変わりました♪

専門看護師・認定看護師が皆さんのご利用をお待ちしています

どんなことを相談できるの？



手術をしたが体重がなかなか増えない…

栄養評価を行い体重増加のための食事内容や食べ方について提案



耳が遠くなって外来での先生の説明が聞こえない説明に同席してほしい

ご家族の背景についてお話を伺い診察に看護師が同席できるように外来看護師に依頼



巻き爪で足が痛がっているが施設では対応できない

爪切りを行い爪のケア方法についてお話した



患者さんご家族が自分らしく生きていくために「**今とこれから**」について一緒に考えます

看護外来

日時：平日9:00-16:00
(1回30分～1時間程度)

対象 当院に通院中の患者さんとそのご家族
入院中も利用できます

費用 相談は無料
(内容によって別途料金がかかる場合があります)

場所 本館1階 自動精算機の裏側

利用方法

- 担当医やお近くの看護師に「**看護外来の予約をしてほしい**」とお声かけください
- 予約をせず直接来て頂く場合も利用できます

連絡先 国立病院機構 高崎総合医療センター
看護外来担当 TEL: 027-322-5901

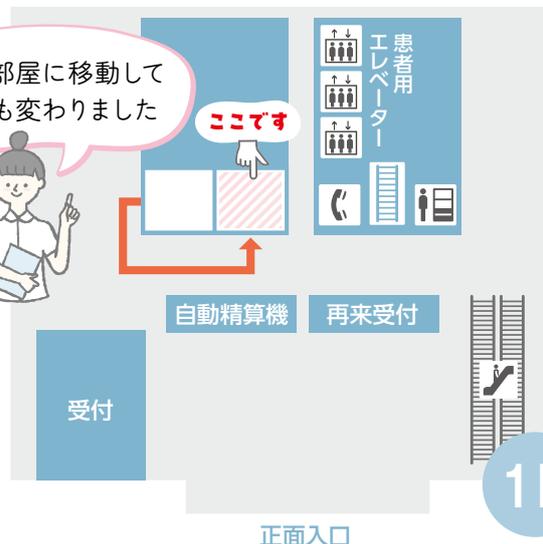
お電話での予約もできます
当院の代表電話にかけ「**看護外来を予約したい**」と伝えてください

入口のドアが開いていたら相談可能ですのでお気軽にお入りください♪



隣の部屋に移動して入口も変わりました

ここです



1F

医師紹介

当センターの医師を紹介します。

今年度から当院皮膚科に着任いたしました、太田円莉と申します。埼玉県出身です。福岡県にあります産業医科大学を卒業し、初期研修を終えた後産業医科大学病院、山口県の下関医療センターで研鑽を積みました。当院皮膚科ではアトピー性皮膚炎や蕁麻疹などといった多くの方に身近な疾患から、脱毛症や乾癬、水疱症など多岐にわたる疾患を診療しています。地域の基幹病院として、近隣のクリニック・医院から紹介いただいた良性・悪性の皮膚腫瘍手術を毎月25件程度行っています。

また、皮膚は全身症状と密接に関連しており、皮膚の異常をきっかけに内科疾患が発見されることもあります。抗がん剤の治療中に皮膚障害が出た際にも、症状の改善に努めております。総合病院である当院の強みを生かし、他科と連携し疾患の早期診断・治療を行ってまいります。

丁寧で誠実な診療を心がけております。不安なことがありましたら、ぜひご相談ください。

皮膚科

おおた えり

太田 円莉

令和6年4月より呼吸器内科で勤務させていただいております井上俊と申します。県内病院での初期研修を修了し、今年度から呼吸器内科医師として研鑽を積んでおります。呼吸器内科では肺癌、慢性閉塞性肺疾患、気管支喘息、多種多様な呼吸器感染症、間質性肺炎など幅広い疾患を対象としております。特に肺癌の分野では近年分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬の臨床応用により、治療成績は飛躍的に向上しております。呼吸器疾患を抱える患者様の治療に貢献できるよう、真摯に診療に取り組んでいく所存です。私

は群馬県出身であり、高崎市は非常に馴染みの深い土地になります。そのような地域で医療に貢献できることを喜ばしく思い、また患者さんやそのご家族に寄り添った診療ができるよう誠心誠意努めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

呼吸器内科

いのうえ しゅん

井上 俊



地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

ひだまり診療所

院長あいさつ

2008年4月、高崎市に在宅医療の診療所として開院しました。
「自宅で安心して療養したい」、「がんでも自宅に帰りたい」患者さんとご家族の希望を、スタッフ全員でサポートします。



ひだまり診療所
院長
竹田 幸彦



診療科・病院案内

内科

診療時間 往信	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	△	△
午後(14:00~16:00)	●	●	●	●	●	△	△

群馬県高崎市乗附町1444-2
TEL:027-384-8113
FAX:027-384-8143

往診・訪問看護で24時間365日対応しています。病気や障害で、通院が困難な患者さんが対象です。リハビリもご利用可能です。

医療保険・介護保険が利用できます。

医療法人 中央群馬脳神経外科病院

院長あいさつ

私たちは、「医療はオーダーメイド」であると考えています。
同じ疾患であっても患者さんの症状は異なります。
患者さんに我々の医療知識や技術を押し付けるのではなく、患者さん各人に合わせた、アプローチが大切であると考えています。



中央群馬
脳神経外科病院
院長
中島 伸介



診療科・病院案内

脳神経外科・麻酔科・神経内科・内科(予約) リハビリテーション科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(8:30~11:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(13:30~16:00)	●	●	●	●	●	●	△

※再診は午前11時30分まで受付可

※診療科により診察の曜日が異なるため受診の際は確認をお願いいたします

群馬県高崎市中尾町64-1
TEL:027-363-6161 FAX:027-363-6620

県内でも数少ない脳神経疾患に特化した当院は、脳卒中発症直後の治療とリハビリを提供する急性期病棟と、リハビリに特化した回復期リハビリ病棟があります。

入院中に全ての準備を整え、退院後すぐに生活ができるようサポートさせていただきます。

高崎乳腺外科クリニック

院長あいさつ

当院は乳腺外科、内分泌外科(甲状腺)を専門としているクリニックです。

他に更年期障害などへのプラセンタ注射や漢方治療も行っています。不安のある患者様の窓口になり、さらに患者様と病院の橋渡し役になりたいと思います。

お気軽にお越しください。



高崎乳腺外科
クリニック
院長

吉田 崇

診療科・病院案内

乳腺外科・内分泌外科(甲状腺)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	△	●	●	△
午後(14:00~18:00)	●	●	●	△	●	△	△

群馬県高崎市島野町1416
TEL:027-350-1515
FAX:027-350-1516

乳がんの早期発見のために3Dマンモグラフィ(保険適応)を導入しています。CTのようなスライス画像をつくることができ、従来のマンモグラフィより優れています。

中待合室を設け、三密を避けるため、基本予約制としています。

医療法人 柏成会 青木病院

院長あいさつ

私たちは患者様の立場にたって人にやさしい施設作りを心がけました。院内教育を充実させ、スタッフ一同誠実な姿勢で皆様に接し、信頼され満足していただける医療を提供します。

患者様やご家族をはじめ皆様の声に耳を傾けながら共に生き、常に進歩し続ける病院を目指しています。



青木病院
院長

青木 隆志

診療科・病院案内

整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科 内科・循環器内科・肝臓内科・呼吸器内科 泌尿器科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	●	●	●	●	△
午後(14:00~17:00)	●	●	●	●	●	●	△

埼玉県本庄市下野堂1-13-27
TEL:0495-24-3005

整形外科は外傷全般を診療しています。また膝関節外科を得意としており、手術・リハビリ指導を行っています。リハビリ科では365日の入院リハビリテーションをはじめ、外来リハ、訪問リハと様々な状態の患者様に対応可能です。

セカンドオピニオンのご案内

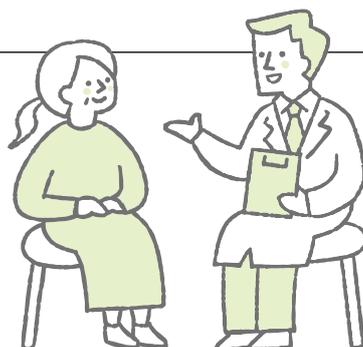
当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、
小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、
脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、
眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は **月曜～金曜 8時30分～12時迄** となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円（消費税込み）

30分以上 11,000円（消費税込み）

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的に勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	冢田 敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	笹口 修男	水頭症、脳外科一般	木
	佐藤 晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

3月22日現在

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通	佐藤 正通 <small>予約のみ</small>	佐藤 正通 <small>午後</small>	佐藤 正通 <small>午後</small>	佐藤 正通
栄養食事指導外来		植原 大介 <small>午後</small>	(田村 耕成) <small>予約のみ</small>	(合田 史) <small>午後：予約専門外来</small>	
腎臓・膠原病リウマチ内科	<交代制> <small>午前：新患</small>	荒木 祐樹 <small>午前：新患</small>	渡辺 光治 <small>午前：新患</small>	荒木 祐樹 <small>午前：新患</small>	中里見 征央 <small>午前：新患</small>
血液内科	(三井 健揮) <small>午後</small>				
内分泌代謝内科	渋沢 信行	岡田 研也 <small>午前</small>	植原 良太 <small>午前</small>	渋沢 信行 <small>午後</small>	渋沢 信行
脳神経内科	清水 千聖 <small>午前</small>	平柳 公利	唐澤 将紀 <small>午後</small>	柴田 真	今泉 純
呼吸器内科	中川 純一 <small>午前</small>	細野 達也	小林 頂	中川 純一	細野 達也
消化器内科	井上 俊 <small>午前</small>	竹村 仁男	田口 浩平 <small>午前</small>	竹村 仁男	小林 夏緒
	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>	柿崎 暁 <small>午前</small>	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>
	安岡 秀敏 <small>午前</small>	鈴木 悠平 <small>午前</small>	安岡 秀敏 <small>午前</small>	増田 智之 <small>午前</small>	佐野 希望 <small>午前</small>
	上原 早苗 <small>午前</small>	佐野 希望 <small>午前</small>	増田 智之 <small>午前</small>	鈴木 悠平 <small>午前</small>	書上 愛 <small>午前</small>
	成清 弘明 <small>午前</small>	成清 弘明 <small>午前</small>	井戸 健太 <small>午前</small>	小林 倫太郎 <small>午前</small>	小林 倫太郎 <small>(紹介のみ)</small>
	石原 弘 <small>午後</small>		石原 弘 <small>午後</small>		
	(井戸 健太) <small>午後</small>		小林 倫太郎 <small>午後</small>		
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 書上	安岡 / 増田 / 小林	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼 / 鈴木 / 井戸
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>	大駒 直也 <small>午前</small>	広井 知歳 <small>午後：不整脈外来</small>	福田 延昭 <small>午前</small>	太田 昌樹 <small>第2, 4週午後：ペースメーカー外来</small>
新患外来 (午前)	村田 智行 <small>午前</small>	高橋 伸弥 <small>午前</small>	太田 昌樹 <small>午後：不整脈外来</small>	羽鳥 直樹 <small>午前</small>	小林 紘生 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small>
心不全総合外来	高橋 伸弥	柴田 悟 <small>午後</small>	羽鳥 直樹	大駒 直也	柴田 悟 <small>午前</small>
術前外来	山崎 雄高 <small>午前</small>	山崎 雄高 <small>午前</small>	山崎 雄高 <small>午前</small>	山崎 雄高 <small>午前</small>	山崎 雄高 <small>午前</small>
精神科	山崎 雄高 <small>午前</small>	山崎 雄高 <small>午前</small>	山崎 雄高 <small>午前</small>	(井田 逸朗) <small>午前</small>	山崎 雄高 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>
	内田 亨 <small>午後</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午後</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	小笠原 聡 <small>午前</small>
	小川 百花 <small>午後</small>	斎藤 淑人 <small>午後は第1, 2, 3, 5週のみ</small>	佐藤 幸一郎 <small>午後</small>	植原 実紅 <small>午後</small>	佐藤 幸一郎 <small>第3週は午前のみ</small>
	(荒川 篤康) <small>午前</small>	(神尾 綾乃) <small>第4週午後</small>	加藤 裕之 <small>第1, 3, 5週午後</small>	(西澤 拓哉) <small>午後</small>	坂本 康大 <small>第3週は午前のみ</small>
小児外科	(西明・高澤慎也) <small>第1, 3週午後</small>	(西明・高澤慎也) <small>第4週午後</small>			(浅見 雄司) <small>第3週午後のみ</small>
外科 (消化器)	坂元 郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来</small>	小川 哲史 <small>午前</small>	家田 敬輔 <small>午前：通常 / 午後：上部消化管専門外来</small>	平井 圭太郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆脾専門外来</small>	宮前 洋平 <small>午前：通常 / 午後：下部消化管専門外来</small>
栄養サポート外来	斎藤 秀幸 <small>午前：通常 / 午後：食道専門外来</small>	真木 茂雄 <small>午前</small>	生方 泰成 <small>午前：通常 / 午後：上部消化管専門外来</small>		栗山 令
禁煙外来		小川 哲史 <small>午前</small>			
ストーマ外来		小川 哲史 <small>午後</small>	第2, 4週午後・予約	予約	

※2024年10月1日より「神経内科」は「脳神経内科」に名称が変更となりました。

01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはホームページをご覧ください。

地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

()の医師は非常勤です。

令和6年10月1日現在

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴 栗原聰太 <small>午前</small>	柴田康博 栗原聰太	交代制	柴田康博 井上雅晴 <small>午前：通常 / 午後：不妊外来</small>	交代制
疼痛緩和内科 看護外来	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>	田中俊行 <small>午前・午後</small>
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前</small>	鯉淵幸生 高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前</small>	鯉淵幸生 高他大輔 本田周子	(荻野美里) (青木麻由) 交代制 <small>第2,4週午後：予約 第1,3,5週午後：予約</small>	高他大輔 成澤瑛理子 本田周子 <small>午前 第1,3,5週午前</small>
心臓血管外科	<手術日>	交代制 <small>午後</small>	<手術日>	小谷野哲也 羽鳥恭平 <small>午前 午後</small>	茂原淳 <small>午前</small>
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 <small>第1,3週午前 / 第5週午前・午後 第2,4週</small>	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行 牛久保陸生 <small>午後</small>	<手術日>
整形外科 骨粗鬆症外来	荒毅 信太晃祐 茂木智彦	大澤敏久 大島淳文 齋藤和弥	荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 齋藤和弥	新井厚 茂木智彦 <small>午後</small>	大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文
形成外科	交代制 <small>午後</small>	中村英玄 山田有美 <small>午後</small>	中村英玄 山田有美 <small>第1,3,5週午前 / 第2,4週午後 第2,4週午前 / 第1,3,5週午後</small>	<手術日> 山田有美 <small>午前</small>	中村英玄 <small>午前</small> <手術日> <small>午後</small>
脳神経外科	田中志岳	齋藤貴寛	<手術日>	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科	交代制 <small>午前</small>	岡田悦子 伊藤加奈 <small>午前</small>	岡田悦子 太田内莉 <small>午前</small>	伊藤加奈 (井上千鶴) <small>午前</small>	岡田悦子 太田内莉 <small>午前</small>
産婦人科 遺伝性腫瘍外来	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 宇津木秀勅	<産後健診> (井上直紀) <small>午前</small>	小田洋樹 (金井眞理) <small>午前</small>	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
眼科	土屋明 <small>紹介・予約</small>	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <small><手術日></small>	笠井健一郎 <small><手術日></small>	笠井健一郎	笠井健一郎 <small><手術日></small>	笠井健一郎
耳鼻咽喉科頭頸部外科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史 <small>午前</small>
放射線治療科	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (堀込瑛介) <small>午前</small>	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (富澤建斗) <small>午前</small>
歯科口腔外科 新患外来	柴野正康 <small>紹介・予約</small>	<手術日>	田中斉 <small>紹介・予約</small>	柴野正康 田中斉 <small>紹介・予約</small>	<手術日>
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 (倉持眞理子) <small>第1,3,5週のみ、紹介・予約 紹介・予約</small>	稲川元明 (倉持眞理子) (荒井亮・辻野啓一郎) <small>紹介・予約 第2,4週のみ、紹介・予約</small>	稲川元明 (倉持眞理子) <small>紹介・予約</small>	稲川元明 <small>紹介・予約</small>	稲川元明 (倉持眞理子) <small>紹介・予約</small>

※2024年10月1日より「耳鼻いんこう科」は「耳鼻咽喉科頭頸部外科」に名称が変更となりました。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時との連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただけますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》
FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

君と僕

vol.40

院長 小川 哲史



以前、あるテレビ番組で、流行歌の歌詞の中での男女の呼び方は時代によって違うと言っていました。1970年代、演歌やフォークソングが流行っていた頃は「俺とお前」、80年代のシティポップの頃は「君と僕」、そして90年代は「あなたと私」という呼称が多いそうです。もちろんはっきりと分かれているわけではありませんが、それぞれその時代の雰囲気、空気感が実によく感じられて面白いと思います。

「君と僕」というと私の場合は71年にヒットした、にしきのあきらの「空に太陽がある限り」がすぐに思い浮かびます。また中学生のころレコードで夢中で聴いた吉田拓郎は70年代ですが、その歌詞は「僕」と「君」でとても心地よく響きました。しかし60年に群馬の田舎で生まれた私の日常生活、周囲の環境は残念ながら「俺とお前」の世界で、自分のことは「俺」で、人を呼ぶときは名前か「お前（おめー）」でした。「僕」や「君」などと言っている人はなく、気恥ずかしくとも言えません。そんな環境でしたから「僕」「君」という言い方にはちょっとした憧れがあり、大学に入った時など環境が変わった時に「僕」と言ってみたりしましたが、照れ臭くてとても続きませんでした。

私が30代から40代の16年間、前橋赤十字病院で外科医師として臨床の最前線で働いていた当時、外科部長はその後に病院長になられた塩崎秀郎先生でした。塩崎先生はいつも颯爽としていて、何といても知性と教養、そして高い「見識」のある先生でした。ご自身のことはもちろん「僕」で、また同輩や目下の人、例えば若い医師や看護師さんと呼ぶときにはもちろん「君は・・・」です。また女性に対してはその名字に君をつけ「〇〇君」でした。その話し方が実にスマートでかっこよく、粗野な環境育ちの私にとっての憧れでした。そして無謀にも私も院長になった際、せめて形だけでも先生を真似ようと、職員に対して「君は・・・」などと言ってみましたが、どうにも板につかず、こそばゆくてすぐに止めました。何よりも言われた後輩たちは相当に気味が悪かったと思います。子供のころから「おめーは・・・」の私ですから、還暦過ぎてから気取っても洒落にもなりません。

コロナ禍も明けた昨年の群馬大学第二外科の同門会で、塩崎先生の思い出話になりました。そこで現在某大学医学部の外科の教授が「俺は自分のことを僕って言えないんですよ」。それに続き群馬大医学部の元教授も「俺もだよ」。これを聞いた私は嬉しかったですね～。医学部教授ともなられたお二人も私と同じだった！ きっと二人とも何度か「僕」にチャレンジしたけど上手くいかず、ちょっとしたストレス、劣等感をかかえながら今に至ったのでしょうか。多分、他にも同じような経験をして悩んだことがある人がたくさんいるような気がします。「俺も僕って言えない」これも一種のカミングアウトですかね。

さて、以前「自分探し」ということが流行り、旅行の宣伝などによく使われ、また「自分のアイデンティティは」というような言い方も流行りました。あたり前ですが「自分探し」や「アイデンティティ」は、ちょっとした小旅行で見つかるはずもなく、きっと子供時代からの趣味や経験、聞いた音楽や読んだ本、好きな食べ物や服装など、（俺として）育った環境、考えたこと、感じたことから求めるものなのでしょう。「三つ子の魂百まで」とはよく言ったものです。もちろん自分のアイデンティティは「氏より育ち」ですが。

(9月24日)

Information

行事などのお知らせ

第49回地域連携症例検討会

内分泌代謝内科・乳腺内分泌外科
領域疾患の診断と治療の連携

日時：2024年10月23日(水)
18:45～20:00

演者：高崎総合医療センター
内分泌代謝内科部長 渋沢 信行
乳腺内分泌外科部長 高他 大輔

対象：医療従事者
高崎総合医療センターよりWEB配信
※申し込み必要

第143回カンサーボード

日時：2024年10月24日(木)
18:00～

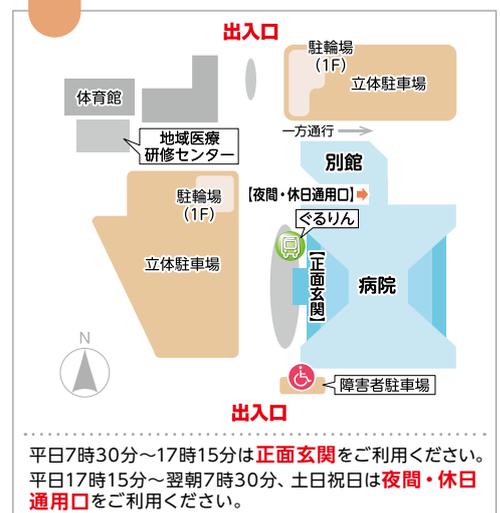
診療科：外科

会場：高崎総合医療センター 講堂

対象：医療従事者

※申し込み不要

高崎総合医療センター案内図



平日7時30分～17時15分は正面玄関をご利用ください。
平日17時15分～翌朝7時30分、土日祝日は夜間・休日通用口をご利用ください。

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



Facebook



Instagram



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター